

**学校課題**  
**児童生徒の実態**  
 ・問題意識を持って関わり、仲間と共に解決しようとする意欲が見られる。  
 ・自分の考えを持ち、創意工夫して課題を解決していく能力に課題がある。

**地域の特性**  
 ・文化や歴史、自然などの環境が豊かである。  
 ・協力的で学校の活動に援助を惜しまない特性がある。

**学校の教育目標**  
 明るく笑顔あふれる伊深っ子  
 学び合う 思いやる やりぬく

**市町村教育委員会の方針と重点**  
 「自己にきびしく 人にやさしい 心身ともにたくましい児童生徒の育成」  
 <方針>  
 ◇一人一人に確かな学力を付ける  
 ◇一人一人が安心して学ぶ教育環境を整える

<重点>  
 探究的な学習を通して、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

**学校の総合的な学習の時間の目標**  
 ・探究的な見方・考え方を働かせ、伊深の地域・自然・文化・人に関わる総合的な学習を通して、自ら課題を解決し、より良い生き方を考えていくことができるようにするために、以下の資質・能力を育成する。

**学校として育てたい資質や能力**  
 <知識および技能>  
探究的な学習における、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けると共に、伊深の地域の特徴やよさ、人々の努力や工夫に気付くことができる。  
 <思考力・判断力・表現力等>  
課題解決のために仮説を立てたり、情報をもとに考えたりする力を身に付けると共に、考えたことをまとめ、表現する力を身に付けることができる。  
 <学びに向かう力・人間性等>  
活動に主体的・協働的に取り組むと共に、ふるさと伊深を大切に思い、より良くしていこうとする思いを持つことができる。

**総合的な学習の時間の名称** **総合**

**教科との関連**  
 ・各教科で学んだ基礎的な力を課題追究に活用したり、工夫した発表に生かしたり出来るようにする  
 ・問題解決の学習のしかたを身につける。

**国語**  
 聞く・話す・書く・読む能力

**算数**  
 調べたり比較したりする数理的な考えを持って調べる能力

**理科**  
 自然を愛し生活に生かそうとする態度や多面的に調べ問題を解決する科学的な思考力

**社会**  
 社会的事象に関心をもち、問題を見出して解決し、適切に判断する試行・判断力

| 総合的な学習の時間の内容及び学習活動                                    |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 3年生   | 4年生  | 5年生   | 6年生   |
| 全35時間   | 全35時間  | 全70時間   | 全70時間   |
| 町探検 (20時間)  | 環境 (20時間)  | 福祉 (35時間)   | 町づくり (35時間)   |
| 地域の伝統や文化を調べたり触れたりすることを通して、郷土を誇りに思う心を育てる。              | 地域の環境に目を向け、調査活動を通して、地域の豊かな自然を守る意識を高める。                   | 地域の福祉に目を向け、高齢者等に進んで関わり、自分たちにできることを考えて行動する。          | 地域の町づくりに積極的に関わり、自分たちにできることを考えて行動する。                       |
| ○正眼寺とえげんさん<br>○天王用水<br>○伊深に伝わる言い伝え<br>○正眼短大陶芸教室       | ○水生生物調査<br>・カゲラウオツナグ<br>○水質調査<br>・大洞川<br>・川浦川<br>○水の浄化実験 | ○認知症講座<br>○高齢者交流<br>・敬老会参加<br>・ふれあいサロン交流<br>・ふれあい活動 | ○まち協・町カフェとの交流<br>・座談会<br>・町の将来像<br>○あいさつ活動<br>・SPA・シャルマソテ |
| 情報教育 (15時間)   |  |   |   |
| 町探検の記録(写真)をとる。自分の思いや考えを文章で表現する。                       | 環境学習の成果をプレゼンで発表する。                                       | 福祉の学習を新聞にまとめる                                       | 考えた町づくりをプレゼンで発表する   |
| ○発表ノート・文書作成ソフト活用<br>・基本操作<br>・文章の作成 (0-7字入力)<br>・写真撮影 | ○発表ノート・文書作成ソフト活用<br>・文章作成<br>・写真の取込み<br>・絵や図の作成          | ○文章作成・プレゼンソフト活用<br>宿泊研修 (20時間)<br>○海の体験             | ○プレゼンソフト活用<br>修学旅行 (20時間)<br>○歴史体験                        |

**特別活動との関連**  
 ・自ら考え計画的に取り組む活動を通して、意欲や自己決定力を育てる。  
 ・よりよい学習集団の中で、互いに高め合う態度を育てる。

**特別の教科 道徳との関連**

**関連項目**  
 ・感謝  
 ・勤労、公共の精神  
 ・伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度  
 ・自然愛護  
 ・よりよく生きる喜び (高学年)

**総合的な学習の時間の評価**

「評価の観点」  
 ・課題設定の力・情報活用の力・表現力・自己の生き方を考える力・かかわり合う力

「評価方法」  
 ・体験活動の様子・ノート・作文・感想文・話し合いの様子・発表の仕方・まとめ方等から評価する。

|  |   |
|--|---|
| <b>校区及び近隣の保・小・中学校との連携</b><br>・あいさつ活動におけるほくぶ保育園や双葉中学校との連携<br>・三和小学校との合同学習 | <b>地域等の人材活用・教育機関等との連携</b><br>まちづくり協議会・自治会・美濃加茂市役所<br>文化の森・正眼寺・正眼短大・読み聞かせサークル・ライオンズクラブ・地域住民の方々 |
|--|---|